

いしおか

市議会だより



第3回定例会

一般質問

15人が登壇

4～8ページ

議案質疑

9ページ

補正予算修正可決

2～3ページ

常任委員会の活動

10～11ページ

第2回議会報告会

12ページ

請願・陳情の概要と結果

12ページ

第61号

ぎかい
広報紙

平成29年12月1日発行

市長提出議案のうち1議案を修正可決

ほか12議案を原案のとおり可決

8月29日から9月14日に開催した平成29年第3回定例会では、「平成29年度石岡市一般会計補正予算(第3号)」や石岡市学校設置条例に関する議案など、市長から23議案が提出されました。

(3ページ参照)

●一般会計補正予算(第2号)

補正予算は、国・県の補助事業の変更等に伴う経費、緊急性の高い事業に対応する経費の予算が計上されました。

そのうち議案第54号一般会計補正予算(第2号)は、122万2000円を追加し、歳入歳出総額を323億6680万9000円とするものです。

歳出の内容は、緊急を要する空家の解体費用として、衛生費の空家等対策事業122万2000

円の増です。この議案第54号は、危険の回避と安全性確保のため、早急な対応が必要であることから、通常の補正予算と分けて市長から提案され、開会日に審査を行い原案のとおり可決されました。

●一般会計補正予算(第3号)

議案第55号一般会計補正予算(第3号)は、2億587万8000円を追加し、歳入歳出総額を325億7268万7000円とするものです。

歳出の主な内容は、総務費では、市民会館の駐車場として借りている土地を購入するために測量委託料等を計上する、施設運営経費246万3000円の増。また、旭台会館の駐車場として借りている土地の購入費を計上する、旭台会館管理経

費957万円の増。民生費では、高齢者施設の防犯対策を強化するため、カメラ等の設置費用を補助する、既存高齢者施設等防犯対策強化事業541万4000円の増。また、2歳児までの保育受入れ数を拡大するため、国の待機児童解消加速化プランに基づき、保育所の整備に対し費用の一部を補助する、保育支援関係経費1億2496万4000円の増。衛生費では、広域ごみ処理施設建設について落札業者が確定したことに伴い、平成29年度分の工事費等の見込みに対し、負担割合に応じた霞台厚生施設組合負担金を増額する、清掃一般事務費4083万4000円の増。農林水産業費では、農業の付加価値向上等の取組を行う経営体に対し補助を行う、園芸振興経費187万9

000円の増。教育費では、八郷中学校グラウンド改修工事の設計委託料を計上する、学校維持管理経費758万2000円の増。また、旧小幡地区公民館の有効活用のため、測量委託料等を計上する、八郷地区公民館管理運営経費454万7000円の増などです。

●修正の動議

議案第55号について、議員から修正の動議が提出されました。市民会館と旭台会館の土地の購入等について見直しを求めらるもので、総務費の施設運営経費246万3000円と、旭台会館管理経費957万円を除いた修正案が提案されました。この修正案は、本会議で質疑と討論が行われ、採決の結果、修正案は可決されました。その後、議案第55号の

修正部分を除く補正予算について採決を行い、原案のとおり可決されました。

●学校設置条例の改正

議案第71号は、平成30年4月1日に石岡中学校と城南中学校を統合再編するため、石岡市学校設置条例の学校の名称から、城南中学校の項を削るものです。この条例の施行は、平成30年4月1日からとしています。



●平成28年度決算

平成28年度の各会計決算認定議案では、市長から「監査委員の審査をいただいたので、審査意見を添えて議会の認定に付す」ことが説明されました。合わせて、健全化判断比率及び資金不足比率について、審査意見を添えて報告されました。(3ページ参照)

各会計決算認定議案は、集中的に審査を行うため、議員全員で構成される決算特別委員会を設置し、審査を行いました。9月26日から29日まで開催した決算特別委員会の審査結果は、次期定例会で決算特別委員会委員長が報告し、議会が認定するかどうかを判断します。

提出された議案は、各委員会に付託して審査を行いました。本会議で採決の結果、継続審査とした決算認定議案を除く13議案のうち、1議案を修正可決、ほか12議案を原案のとおり可決しました。

議案の内容は、石岡市議会ホームページで詳しく確認できます。
石岡市議会検索するか、次のURLを直接入力してください。 <http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会 

議案の審議結果

第3回 定例会 ※第3回定例会（8月29日～9月14日）で審議した議案の結果は、次のとおりです。

議案番号	議案名	結果
議案第54号	平成29年度石岡市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第55号	平成29年度石岡市一般会計補正予算（第3号）	修正可決
議案第56号	平成29年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第57号	平成29年度石岡市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第58号	平成29年度石岡市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第59号	平成29年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第60号	平成29年度石岡市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第61号	平成28年度石岡市一般会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第62号	平成28年度石岡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第63号	平成28年度石岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第64号	平成28年度石岡市駐車場特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第65号	平成28年度石岡市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第66号	平成28年度石岡市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第67号	平成28年度石岡市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第68号	平成28年度石岡市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第69号	平成28年度石岡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
議案第70号	平成28年度石岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	継続審査
議案第71号	石岡市学校設置条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第72号	備品購入契約の締結について(平成29年度 消防団消防ポンプ自動車購入(第2分団・第18分団1部更新))	原案可決
議案第73号	備品購入契約の締結について(平成29年度 高規格救急自動車購入(八郷救急1更新))	原案可決
議案第74号	市道の認定について	原案可決
議案第75号	市道の認定について	原案可決
議案第76号	市道の変更について	原案可決

※議案第61号から議案第70号までは、「決算特別委員会（9月26～29日）」で審査を行いました。その結果は、次期定例会で決算特別委員会委員長が報告し、議会が認定するかどうか採決を行うこととなります。

健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
石岡市	—	—	9.4	46.8
早期健全化基準	12.59	17.59	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、決算が黒字で値がないため「—」と記載しています。

資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業	—	20.0
下水道事業	—	20.0
農業集落排水事業	—	20.0

※資金不足比率について、いずれの会計も値がないため「—」と記載しています。

筑波山麓の自然環境を活かした 観光メニューの充実

ネイチャースポーツの推進と環境整備



すすむ 進
もと 本
やま 山

答 大会の支援強化については、ボランティアスタッフがなくてはならない部分だと考えていますので、人的な支援の強化をしていきたいと思っています。

問 毎年開催されているトレイルラン大会は、石岡市ならではの自然を活かした観光型スポーツイベントとして、交流人口の拡大と知名度アップに大いに貢献しています。特に来年は5周年の記念大会も予定されています。

そこで、石岡市としてこの大会に対し、どのように支援強化に取り組んでいくのか伺います。
また、ネイチャースポーツの中でも、ますます盛んになっているハイキングやトレッキングですが、参加者からはトイレが少ないという声もあります。今後のトレッキングコースの整備と誘客の状況について伺います。

トレッキングコースの整備については、トレイル関係者や地元有志により、大会コースを中心とした枝払いや除草などの整備がされており、その取組によって代表的なコースの整備も実施されている状況です。コース内のトイレの設置は、くみ取りの問題もあることから、設置数が少ない状況です。今後は、くみ取り不要のバイオトイレについて調査研究を実施したいと考えています。
また、ホームページ等に果樹狩りと組み合わせたコースを紹介するなど、当市の魅力とあわせて誘客を図っていきます。



まさよ 正
まつ 松
こ 小

問 7月3日には台風3号が石岡地域を襲い、当市では災害対策本部が招集されました。そのような中、私は平成28年第3回定例会の一般質問で指摘した災害地域を見て回りましたが、いまだ具体的な対策がとられていないように感じました。

そこで、災害対策がどのようなように進められているのか、総社二丁目の急傾斜地崩壊対策や石岡一丁目地内の山王川周辺の道路冠水対策、山王台地内の道路冠水対策について伺います。

答 総社二丁目の急傾斜地崩壊箇所は、整備手法も含めた検討を行ってきましたが、崩壊する大きな原因となった雨水の流入を取り除く対策がまず必要と考え、今後、傾斜地上部からの雨水対策について取り組んでいきたいと考えます。

石岡一丁目地内の山王川周辺の道路冠水は、川の水位が上昇した場合に自然排水ができず冠水することから、強制的に排水するポンプを設置するため、工事発注に向けた作業を進めています。

山王台地内の道路冠水は、道路が低いことや流末排水路の断面が小さく雨水がはけにくい状況ですが、断面の改修は多くの宅地に影響を及ぼすことから、排水ポンプの設置を考えています。地域住民の方に対しては、工事発注の際に周知したい考えです。

その他の質問事項

- 石岡駅西口の整備と利活用
- ごみ行政の改善
- 介護保険行政など

地域の特性を活かした観光振興 道の駅整備で地域振興を



いちろう 川
こう 井
かわ 川

答 フラワーパークは、現在の機能をさらに充実させ、道の駅に足りない施設の整備を行うことにより、道の駅的な機能を持つ施設から、観光施設の中核的役割を果たす道の駅と呼べる施設へ変わると考えられます。観光果樹全般において後継者の問題があるかと思いますが、地域のシンボルとして道の駅という希望あふれる存在が生まれることにより、収入を得られる場や可能性が出てきます。地域の様々な問題を解決するためにも、観光エリアの強化、現状や将来を見据え、道の駅の整備を構想から現実の計画へと具体化していきたいと考えています。

問 いちご団地のある朝日地区とフルーツライン沿線は、先導的な景観形成地区として里山や田園景観を保全する位置付けがされていますが、この地域では農業後継者問題や新規就農者、若者の労働の場の確保が課題となつています。辻のいちご団地とフラワーパークを連携させた、地場産品を前面に打ち出した観光拠点としての道の駅をつくることで、6次産業化による農閑期の収入確保に繋がり、また、ゆりの郷や国民宿舎つくばね、観光果樹園等との周遊バスを運行することでさらなる観光客の増加に繋がると思われますが、考えを伺います。

その他の質問事項

- 畜産業における悪臭対策

ステーションパークの利活用について その後の進捗状況

駅の機能不足解消のための利活用を



やすし 泰 谷田川 やたがわ

問 石岡駅は多様な交通機関の結節点として整備がされてきましたが、多くの利用者から、休息する場所や喫茶スペースがなく、不便であるとの声を聞きます。先の定例会で、これら駅の機能として不足している部分の解消のため、ステーションパークの利活用について質問したところ、利用者ニーズの把握と、さらなるにぎわいや交流が生まれるような方を定めた後、整備を進めたいとの答弁がありました。ステーションパークは、1日も早い完成が望まれており、市民の期待感も非常に高いものですが、現在の整備の進捗状況等を伺います。

答 ステーションパークを活用した、さらなるにぎわいや交流づくりの方策として、石岡のおまつり期間中の休憩所設置や物販販売を実施し、さらに市内の学生や地域おこし協力隊、商工会議所関係者等で組織した石岡ステーションパーク利活用検討会議を立ち上げ、さまざまな活用方策等を検討しています。

また、利用者ニーズについては、市内学生や商工会議所関係者を対象としたアンケートから、ファーストフード店や休憩スペースの要望があり、それらに対応できるように、本年度発注したステーションパークの利活用における詳細設計が完了後、速やかに工事に着手したいと考えています。

●その他の質問事項
人口減少対策

福祉行政

高齢者支援の今後の取組



ただし 忠 関 せき

問 少子高齢化が全国的にも社会問題となつている中、当市では、石岡ふるさと再生プロジェクトに位置付け、福祉行政の推進を図っています。

子育て応援プロジェクトでは、今年7月に子育て世代包括支援センターが開設されたほか、母子・父子家庭の母、父を対象とした新たな給付事業として、高等職業訓練促進給付金が開始されています。さらに生涯現役プロジェクトでは、緊急通報システム事業や老人性白内障手術後補助眼鏡等の購入扶助事業が継続して実施されています。

そこで、これらの事業の課題や今後の方策について伺います。

答 子育て世代包括支援センター事業は、妊娠期からの切れ目のない支援体制の構築を目的として7月に開設し、1人でも多くの妊婦と面談し、支援をしていきたいと考えています。高等職業訓練促進給付金は、母子・父子家庭の方に資格取得による修業期間中の生活の負担軽減のため支給するもので、市報等による周知やハローワークとの連携強化を図っていきま

す。高齢者支援については、今年度、市民の互助による生活支援の取組を推進するため生活支援体制整備事業を立ち上げ、生活支援上の問題解決に向けた協議を行うための協議体を設置し、地域福祉の充実等を目指していきます。

石岡消防署愛郷橋出張所の移転新築 事業の進捗と計画書の完成状況



ひろこ 増 徳 ますもと

問 石岡消防署愛郷橋出張所は、早急に建て替えなければならぬこと、周知のことであると思えます。消防については、分団の統合や消防自動車買い替えなども含めた総合的な計画書を作成していると思えますが、特に、愛郷橋出張所の移転新築について、事業の進捗状況と計画書の完成状況について、移転の候補地の検討や財政面での内部協議の状況も含めて伺います。

答 現在、石岡市公共施設等総合管理計画の個別計画として、石岡市消防施設総合整備計画を作成中であり、その中に愛郷橋出張所の移転事業も含まれています。計画の完成は9月末を見込んでおり、計画に沿って移転、建設整備を進めていきたいと思えます。財政面については、数回にわたり協議を行い、愛郷橋出張所移転を計画の優先順位1番として事業を進める予定です。

ヘリポートについては、隣接市と競合しないよう配置に注意しなければならぬと考えています。また、今まで建っていた場所の反省から、湿地帯に二度と建てないよう講じていかなければならぬと考えています。

●その他の質問事項
中心市街地空き店舗等活用支援事業費の補助金交付

有害鳥獣の被害対策強化

ICTを活用したわなや市独自の救済措置を



さくら い 井 しげる 茂

きないか伺います。

問 今年は例年以上に有害鳥獣、特にイノシシによる作物の被害を耳にしますが、こうした被害をどのように防止し、救済するかについて伺います。

答 栃木県足利市等では、センサーで野生動物を感じると、音と光で脅かし追い払ったり、設置した箱わなにイノシシが侵入するとメールが送信され、遠隔操作で扉を閉められるといった、ICTを活用したわなを取り入れ、捕獲実績を上げています。当市でも対策の一つとして実施できないか伺います。

答 栃木県足利市など、有害鳥獣の被害が多い地域では、効果的な捕獲のために、自動監視や遠距離操作にICTを活用した新技術の実証が進められています。その効果として、猟友会や見回りの方の負担が減ったという報告がされていますが、導入に当たっては、餌の管理や清掃等、地域ぐるみの取組となるため、各市のICT技術を活用した捕獲の状況等をよく調査研究していきたいと考えます。また、救済措置については、その被害状況を正確に把握し、先進事例を参考にしながら、被害拡大を食い止めることも含めて、スピーディーに対応していきたいと思えます。

その他の質問事項

●特殊詐欺防止



あかね た 田 新

の婦人科がん検診の受診状況と課題、今後の取組について伺います。

問 乳がんは日本人女性がかかるがんの中で最も多く、その発症率は約11人に1人、死亡リスクは約70人に1人とされています。また、子宮がんは約30人に1人、死亡リスクは約140人に1人とされています。これら女性特有のがんは、早期に発見ができれば適切な治療で治るとされており、早期発見のためにも乳がん、子宮がん、検診が果たす役割は非常に大きいと考えます。特に受診率が低い若い世代の方々にも受診していただくための工夫が必要だと考えますが、石岡市

答 平成28年度の乳がん検診受診者数は2093人で受診率12・6%、子宮がん検診受診者数は2018人で受診率11・4%でした。これら受診状況を踏まえ、情報発信の重要性と市民の意識啓発、特に若い世代の受診率の向上が大切だと考えています。

現在、中学2年生を対象に5種類のがんのパンフレットを配布し、健康教育に取り組んでいます。また、高校生等に向けたがん検診の啓発にも力を入れていきたいと考えており、今後はこれら意識啓発のほか、受診するハードルを下げるといった視点も含め、検討していきます。

その他の質問事項

●石岡市の自治体間交流

自転車活用推進法の取組状況

当市の現状と未来構想



ゆき かず ひろ 幸 和 沼 菱

輪場の整備や拡充等についても、関連部局と連携をしたいと思えます。今後は、都市部で活用されているシェアサイクル、自転車競技施設等の整備についても、推進計画を定める中で調査研究したいと考えています。

問 自転車活用推進法が施行され、今後、当市でも自転車活用推進計画を定めるにあたっては、当市に合った横断的な計画をつくる必要があると思っております。自転車専用道路の整備等、当市の現在の状況や考えについて伺います。

答 当市では自転車専用道路等は未整備ですが、災害時や通勤・通学も視野に入れながら、バランスのとれた整備計画を定めたいと考えています。また、自転車利用者が増加に伴い、ニーズに対応できるよう駅周辺の駐

また、自転車を活用した当市の未来構想について伺います。

その他の質問事項

●行政評価 ●防災・減災の取組

石岡市の婦人科がん検診状況

早期発見のため受診率の向上を

治療で治るとされており、早期発見のためにも乳がん、子宮がん、検診が果たす役割は非常に大きいと考えます。特に受診率が低い若い世代の方々にも受診していただくための工夫が必要だと考えますが、石岡市

犬猫殺処分ゼロを目指す取組

わかりやすい広報と、制度拡大を



たまづくりよしみ
玉造由美

答 現在、犬の登録の際などにマナー遵守についてのチラシを配布していますが、市独自の冊子の作成については今後検討したいと思います。

問 県では昨年、犬猫の殺処分ゼロを目指す条例が公布され、当市においても犬猫の不妊・去勢手術費に補助制度ができました。しかし、制度ができただけでは、広く市民に理解されたとは言えません。ペットに関することが一度でわかる冊子の作成や、動物愛護の出前講座を実施するなど、わかりやすい広報が必要だと思いますが、考えを伺います。

また、当市では市内の協力獣医で手術した場合に補助がありますが、近隣市町村で手術した場合にも補助を出すなど、制度の拡大ができないか伺います。

動物愛護に関する出前講座については実施していませんが、要望などがあれば実施できるよう対応したいと考えます。

手術の補助対象については、市内の動物病院の利用の活性化と、円滑な補助金の交付を目的としていることから、現在は市内の動物病院を対象としたいと考えています。

なお、市内の動物病院や獣医師を対象として、当補助金の手続方法などについて毎年度説明会を開催しています。

その他の質問事項
●インフルエンザ予防接種
●高齢者の電動カーブの利用

市民の健康づくり

筋肉調整とスロートレーニング教室の拡大



むらかみやすみち
村上泰道

問 近年、全国的に小学校・中学校の先生の時間外勤務が長くなっていると言われています。そこで、市内小中学校の先生の時間外勤務について、現状を伺います。

この問題は、教科担任の導入と部活動外部指導員を導入することで、先生の専門性の発揮や時間外勤務の減少など、負担の軽減につながるかと考えますが、見解を伺います。

また、これから評価対象の教科とされる道徳科について、評価基準や指導方法をどのようにするのか伺います。

学校教育行政

時間外勤務の現状と負担軽減策

その他の質問事項
●市内の産科医院の現状
●石岡市における防災啓発

答 当市における超過勤務時間の総時間が、1月あたり80時間以上とされる教職員は、小学校で全体の約5%、中学校で全体の約67%となっており、主な要因は、授業の準備や部活動などです。ご提案の取組は、一部の教科や部活動において既に導入されており、教員の専門性の発揮や負担軽減につながることから、これからも進めていきたいと考えます。

道徳科については評価を記述式とし、ほかの子どもと比較せず、いかに成長したかを積極的に受けとめ、励ます評価とします。今後は、考えて議論する道徳を目指し、問題解決的な学習や、体験的な学習の導入をしていきたいと考えています。

市民の健康づくり

筋肉調整とスロートレーニング教室の拡大



さくらい のぶ ゆき
櫻井 信幸

問 昨年、60歳以上の方を対象にひまわりの館で実施されている、筋肉調整とスロートレーニングの教室が、本年9月で第3クールを迎えます。今回は、100名近い応募があり、抽選で72名に絞って教室を開くことになりました。この教室をより多くの方が体験できるようにするために、は、広いスペースと指導員の養成が必要です。今後の拡大と工夫について、考えを伺います。

また、この教室の参加者に実施したアンケートの結果についても伺います。

答 筋肉調整とスロートレーニング講座は、一人でも多くの方に体験して

もらうため、体育館等さまざまな施設で開催できるように検討したいと考えています。指導員は、公益社団法人日本ボディビルフィットネス連盟1級公認指導員の方をお願いしており、ご提案の指導員の育成については、十分調査研究をしたいと考えています。

当市では、シルバリーハビリ体操も盛んに行われていますが、健康寿命を延ばすため、適正や成果を加味して、このトレーニングも積極的に推進したいと思います。

アンケートは、ほとんどの参加者が肩こりや腰痛などの改善や心身の充実を回答しています。また、今後も講座の実施を望む声が多く寄せられました。

その他の質問事項
●道路（市道、県道）
●鳥獣被害対策
●市役所等での不当要求

道路行政

国道355号線の進捗と流末排水問題



おおわだ ひろき 大和田 寛樹

工事は完了しています。東成井小学校入口への歩行者だまりの設置や、小学校西側の歩道整備については、順次工事に入る予定と聞いています。

問 東成井の国道355号線については、昨年、土浦土木事務所にも現地を確認してもらい、地域住民も立ち会って、危険箇所や整備の要望を伝えるところです。その後の進捗状況について、整備の完了予定時期も含めて伺います。

また、国道355号線の北側が、バイパス整備によって排水の不具合を起し、雨で水があふれてしまう状態です。その問題の対応について伺います。

答 県から市に移管される国道355号線の進捗ですが、移管条件である傷んだ舗装の打ち替えや、白線の引き直しといった修繕

その他の質問事項
●待機児童と病児保育
●石岡市空家等対策計画



かつむら たかゆき 勝村 孝行

問 昨年10周年記念大会を開催した石岡つくばねマラソン大会ですが、次回から、これまで開催会場としていた旧八郷南中学校が、平成31年4月開校予定の特別支援学校として引き渡す予定のため、使用できなくなり、それに伴いコースの変更が必要になると思いますが、次回予定しているコースの概要について伺います。

また、今回のコース開催と合わせ、警察とハーフマラソンの実現に向けて協議を行ったところ、課題としてコース周辺住民の理解や、参加ランナーが安全に走ることが

また、ハーフマラソンの実現に向けての検討状況と、それに伴う課題等の整理はどの程度進んでいるのか伺います。

石岡つくばねマラソン

次回コースの概要とハーフマラソンの実現は

その他の質問事項
●有害鳥獣捕獲事業対策
●観光行政

職員派遣

職員派遣の詳細と選考方法



たかの 野 高 要

問 本市では、県や他の自治体などに職員を派遣し、最近では民間企業へも派遣しているようですが、具体的に説明を求めます。

さらに、気仙沼市に消防職員を派遣していると聞きますが、どのような要望を受けて派遣し、どの業務にあたっているのか伺います。

また、今年度は、行政職から一部事務組合や社会福祉協議会、株式会社電通等、消防本部からは茨城県消防救急無線指令センター運営協議会や県立消防学校などへの派遣です。

答 今年度、本市では、行政職、消防職を合わせて12名の職員を派遣していま

その他の質問事項
●陣屋門の諸問題
●市長の大型プロジェクトに対する今後の取組姿勢
●情報公開における個人情報取扱

●議案第55号 石岡市一般会計補正予算(第3号)

市民会館・旭台会館に係る補正予算



たか ぼし やす 石 橋 保 卓

問 公共施設関連の予算が補正予算で計上されているのが目立ちます。これらは、本来であれば公共施設のあり方を検討した上で施策を進めるものであると考えます。

そこで、市民会館費の測量委託料219万3000円、不動産鑑定委託料27万円について、どの部分をどのような目的で測量するのか、またどんな緊急性、必要性があつて補正予算として計上したか伺います。

さらに、旭台会館管理経費の用地購入957万円について、購入の目的と購入面積の根拠、その緊急性について伺います。

答 市民会館の施設運営経費は、駐車場として利用している北側の民有地について、購入に向けた検討資料とするため計上しました。平成30年12月31日までの信託契約で借地していますが、地権者が売却する可能性があることから、継続的な使用に懸念が生じているため緊急の予算計上をしたところ です。

旭台会館管理経費の用地購入は、駐車場用地として借地している北東側の隣接地に係る予算で、年間25万8000円の借地料で平成30年3月31日まで契約しています。民間での売買が予定されていることから補正予算で計上したもので、国土調査が終了していることから測量は行っていませんが、28年度に不動産鑑定は終了しています。

●議案第55号 石岡市一般会計補正予算(第3号)

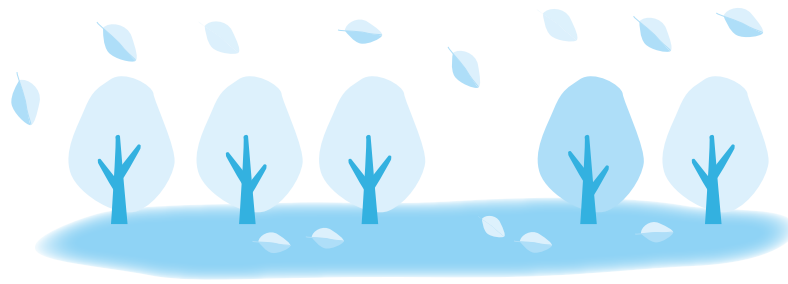
霞台厚生施設組合負担金

小松 豊正

問 霞台厚生施設組合負担金として4083万4000円が増額補正されていますが、この内容について伺います。

対応するための経費として計上する、追加対策工事費760万6000円です。

答 霞台厚生施設組合負担金(衛生分)4083万4000円の増額補正の内訳ですが、まず、昨年度の組合敷地内の土壌分析に伴う土壌汚染対策工事費として、本体工事着手前工事費の増額分2324万6978円。また、土壌汚染対策工事費が追加されたことに伴い、工事全体の0.5%を事務費として交付対象経費に計上する、施工監理委託費998万593円。さらに、今回の土壌汚染による撤去工事のよりに、当初予定していな追加工事が生じる可能性があることから、債務負担行為では対応が困難な突発的な追加工事等に



●その他の質問事項
市道の認定

平成29年

第4回定例会のお知らせ

第4回定例会は、この日程で開催する予定です。なお、放映の欄に「有」と記載されている会議は、仮設庁舎本館2階ロビー、八郷総合支所1階ロビー、まちかど情報センターで中継をご覧頂けます。



月 日	曜	主な内容	場 所	放映
11月28日	火	議案の提案理由説明など	本会議場	有
12月 4日	月	一般質問	//	//
5日	火	一般質問	//	//
6日	水	一般質問	//	//
7日	木	議案質疑	//	//
8日	金	教育福祉環境委員会	委員会室	無
11日	月	総務委員会	//	//
12日	火	経済建設消防委員会	//	//
13日	水	議会改革推進特別委員会	//	//
14日	木	議会運営委員会	//	//
15日	金	議案の採決など	本会議場	有

常任委員会の活動

●石岡市議会には、3つの常任委員会が置かれています。各委員会は、それぞれ担当する部門をもつていて、市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。ここでは、平成29年第3回定例会での各委員会の活動内容を報告します。

●総務委員会

議案の審査

9月11日の当委員会では、付託された一般会計補正予算の審査を行いました。

補正予算中、戦略的情報発信経費7万1000円の繰越明許費は、映像コンテンツ実施に伴う経費で、優れた映像作品を募集するため、応募者に十分な製作期間を確保する必要がありますことから、募集期間を次年度まで延長することに伴い繰越を行うものです。また、電算業務委託料119万9000円の増額については、マイナンバーカードや住民票の写しなどに、希望する方に対して旧姓とあわせて表記することを可能とするシステムの

改修と、子育てワンストップサービスのかかるシステムの改修経費である旨の説明がありました。

これを受けて委員からは、応募者や市民に対する周知徹底の重要性などについて意見が出され、審査の結果、原案可決すべきものと決しました。

災害時応援協定の締結

所管事務の調査として、防災対策課から災害時応援協定について説明を求めました。

当市では、地域防災計画に基づく災害時応援協定は、自治体・事業所等31団体と、災害応援物資供給、医療救護等の協定を締結していますが、新たに2種類の協定の締結を予定しているとし

●教育福祉環境委員会

議案の審査



て、報告がなされました。1点目が、災害時ににおける小型無人機ドローンによる情報収集に関するもので、協定先として茨城大学航空技術研究会を予定していること。2点目として、災害時における地図製品等の供給に関するもので、株式会社ゼンリン千葉・茨城エリア統括部からの申し入れにより、締結に向けて内部調整を図っていることが説明されました。

これを受けて委員からは、消防分野でのドローン活用に関する協議や操縦技術を有する職員育成の検討などが提言されました。

図柄入り土浦ナンバーの導入

政策企画課からは、図

柄入り土浦ナンバーの導入に向けた取組について報告がありました。図柄入りナンバーは、地域に特色のある図柄とすることにより、土浦ナンバー地域を広くPRするとともに、これに係る寄付金を地域内の交通サービスの改善や観光振興に活用し、地域の活性化を図るために導入するものです。

平成29年4月に、土浦ナンバー地域11市町村で構成する協議会を設立して検討を進めており、今後、住民アンケートの実施や国土交通大臣への図柄の提案などを行った後、平成30年10月頃からの交付を予定しているとの説明がありました。

委員からの、借地駐車場は旭台会館との高低差があり地盤が悪いのではないかと、ほかの場所で確保できないのかとの質疑に対し、現在の借地駐車場の利用率が高いため、利便性の高い内容で整備をした上で

引き続き同じ場所で開催していただきたい、との答弁がありました。

また、市民会館の施設運営経費の測量委託料219万3000円及び不動産鑑定委託料27万円については、北側の民有地180台分の駐車スペースを確保するために必要がある旨の説明がありました。

委員からの、市民会館の土地を購入することを前提に測量をした後に、市民会館のあり方を検討するのでは考え方が逆ではないのか。補正を組むほどの緊急性・重要性があるのかとの質疑に対し、市民会館のあり方については、個別計画策定の中で整合性を図りながら策定していきたい。市民会館のあり方について検討していくためにも、駐車場の確保を考えたこと、駐車場が第三者へ売却されてしまうと利便性、サービスの質が低下してしまうため、喫緊の課題と考えたことなどの答弁がありました。その後の討論では、「本会議において修正動議を提出することを前



▲市民会館駐車場の調査



▲旭台会館駐車場の調査

提に賛成する」などの討論があり、採決の結果、起立多数により原案可決するべきものと決しました。
また、付託された二般会計補正予算案については、市長に対し、当初予算の編成及び議決の重要性を深く認識し、補正予算の上には以後慎重を期すよう求める意見を付すことに決しました。
そのほか、付託された議案はすべて原案可決すべきものと決しました。

●経済建設消防委員会 議案の審査

9月12日の当委員会では、二般会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計の補正予算と、消防団消防ポンプ自動車及び高規格救急自動車購入契約の締結議案、市道認定・変更の議案など、付託された議案8件の審査を行いました。

一般会計補正予算の議案では、梨の高樹齢化対策と切バラの品質・収量向上に係る事業に対する補助金を計上したとの説明があり、備品購入契約締結議案では、車両の老朽化による更新整備であるとの説明がありました。

また、委員会開会直後に現地調査を行った市道認定・変更の議案など、付託された議案8件はすべて原案可決すべきものと決しました。

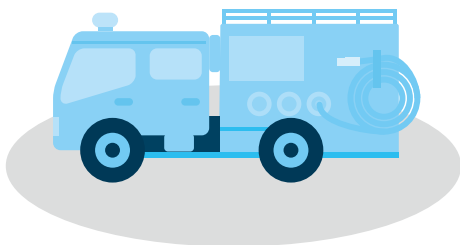
数捕獲数ともに八郷地区に集中しており、石岡地区では東大橋と小井戸で被害報告があったこと、被害防止対策として6月と9月に鳥獣被害対策実施隊による捕獲、11月から3月までの狩猟期間での捕獲を行っており、狩猟期間は、捕獲し処分した方を対象に捕獲報奨金を交付し、被害の防止に努めていること、イノシシの農地への侵入防止対策として、電気柵設置に対する補助や、わな猟免許の取得費用の補助を行っているが、猟友会会員の高齢化や会員の減少が課題であり、今後は後継者の確保・育成、現行の助成制度の拡充などを検討していきたい」との説明があり、委員からは「国の補助制度を活用した地域ぐるみでの大規模な電気柵設置について、制度の積極的な情報提供をして欲しい」「年間を通してのわな猟は、さらなる頭数捕獲に有効だと思うので、検討をしてはどうか」などの提案がありました。

●有害鳥獣被害対策

現地調査を行った有害鳥獣による被害状況について、農政課から「被害報告

●消防団の再編

消防本部から、消防団再編の時期と組織体制について「来年4月1日に八郷地区の消防団組織を現在の8分団32部体制から、部制を廃止し、16分団体制とするが、地域の実情や地元の理解などもあることから、3年間の猶予期間をもって平成33年4月1日には再編を完了する予定であること。統合後は八郷地区の部隊数は減少するが、出動体制を見直すことでこれまでと変わらない消防力で災害に対応していきたい」との報告がありました。



»»» 議会を傍聴してみませんか «««

石岡市議会では、本会議と各常任委員会を一般公開しており、どなたでも議会の傍聴ができます。傍聴をご希望の方は、石岡市議会ホームページ、または、議会広報紙等に掲載される会議案内にて日程をご確認のうえ、本会議は八郷総合支所4階議場の「傍聴席入口」まで、各常任委員会は八郷総合支所4階の「議会事務局」までおいでください。なお、傍聴は先着順となります。



石岡市議会では、定例会ごとに会議の様子を掲載した「いしおか市議会だより」を発行しているほか、ホームページでも情報を公開しています。石岡市議会で検索してください。

<http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会





石岡市議会は、平成29年8月7日（月）八郷総合支所、8月8日（火）石岡市民会館におきまして、第2回議会報告会を開催しました。報告会にご参加いただきました皆様には、誠にありがとうございました。今後も継続して開催いたしますので、よろしく願います。

第2回

石岡市議会

議会報告会

を開催しました

主な質疑・意見

- ・各常任委員会の喫緊の課題について
- ・会議録の開示が遅いのではないかと
- ・柏原池公園前の市道の除草について
- ・風土記の丘の滑り台の整備について
- ・瓦塚窯跡の環境整備の補助について
- ・石岡中と城南中の円滑な統合について

常任委員会の報告内容

- 総務委員会
地域おこし協力隊について
- 教育福祉環境委員会
教育・保育施設の状況
石岡市地域福祉計画
- 経済建設消防委員会
石岡駅周辺整備事業について

○議会報告会の報告書は、議会ホームページに掲載する予定です。

請願&陳情

平成29年第3回定例会で議題とした請願・陳情

陳情の内容	付託委員会	審議結果
<p>東海第2原発の再稼働延長申請を認めない意見書提出を求める陳情</p> <p>【陳情の要旨】 来年、東海第2原発は操業から40年を迎え、原子炉等規正法では原則40年で稼働停止となる。2011年の巨大地震の津波によって非常用電源発動機の一部が停止し、原子炉が安定的に停止するまでに3日半かかるなど、危険性が非常に高い施設であり、同じく被災した福島第1原発の事故原因は未だに特定されていない。</p> <p>また、東海第2原発の30キロ圏内には多くの人が暮らしており、茨城県内さらには首都圏にまで及び未曾有の放射能被害を発生させることは明らかである。</p> <p>これらの理由により、20年の再稼働を認めない立場から意見書の提出をしていただきたい。</p> <p>【委員会での審査結果】 不採択とすべきもの</p>	議会運営委員会	不採択

※審議結果の欄は、付託委員会での審査結果報告を受けて本会議で採決し、議会としての意思決定をした結果です。

第3回定例会で可決し、関係機関へ送付した意見書は次のとおりです。

意見書名	送付先
運転期間40年を迎える原電東海第二発電所の運転期間延長を行わないことを求める意見書	内閣総理大臣、茨城県知事

意見書

ご意見・ご感想

市議会だよりに関するご意見・ご感想や市議会へのご意見・ご要望をお受けしていますので、石岡市議会事務局までお寄せください。

あて先・お問い合わせ

石岡市議会事務局

〒315-0195 茨城県石岡市柿岡5680-1

Tel.0299-43-1111

E-mail: gikai@city.ishioka.lg.jp

インターネットで会議録検索

石岡市議会



<http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会のホームページより、本会議や常任委員会等の会議録を読むことができます。

本会議は、石岡市議会は平成17年10月以降、旧石岡市議会は平成3年から平成17年までの会議録について、石岡市議会ホームページの「会議録検索」から、発言者などの単語検索がご利用いただけます。

